

芝納税貯蓄組合連合会 会報

NO.136号

令和6年度 事業活動報告



中学生の「税についての作文」優秀作品

港区内の6校、東京諸島の14校の中から466作品(港区内中学校345作品・東京諸島中学校121作品)の応募がありました。

【芝税務署長賞／東京納税貯蓄組合総連合会会長賞】御蔵島村立御蔵島中学校 3年 広瀬颯さん「未来を明るいものにするために」

【芝税務署長賞／東京納税貯蓄組合総連合会会長賞】港区立小中一貫教育校御成門学園御成門中学校 9年 佐藤ななさん

「私たちの将来を支える税金」

【東京都港区税務所長賞】八丈町立三原中学校 3年 峯元絆さん「望む社会を考える」

【港区長賞】港区立小中一貫教育校御成門学園御成門中学校 9年 伊藤沙樹さん「税金でつなぐ未来」

【港区教育委員会賞】港区立港南中学校 3年 大久保美雨さん「税の恵みを知って」

【芝納税貯蓄組合連合会 会長賞 優秀】港区立高松中学校 3年 菊地ひなたさん「短冊に託す未来」

【芝納税貯蓄組合連合会 会長賞 優秀】港区立三田中学校 3年 塩見乃映さん「生活を支える税金」

【東京税理士会芝支部 支部長賞】港区立小中一貫教育校御成門学園御成門中学校 9年 北村美琴さん「税金への関心」

【公益社団法人芝法人会 会長賞】港区立高松中学校 3年 鶴野真子さん「税の時間軸」

【芝酒類商連合会 会長賞】式根島学園式根島中学校 9年 山田葉愛さん「税の歴史と使い道」

【一般社団法人芝青色申告会 会長賞】利島村立利島小中学校 9年 清水麻里さん「国の豊かさは国民の負担から」

【芝間税会 会長賞】八丈町立大賀郷中学校 3年 浅沼由珠さん「変わってほしくないもの」

【芝優申会 会長賞】三宅村立三宅中学校 3年 高田紗璃凧さん「世の中を良くするために」

【芝納税貯蓄組合連合会 会長賞 入選】

港区立小中一貫教育校御成門学園御成門中学校 9年 池田昌陽さん「日本の潜在価値」／港区立小中一貫教育校御成門学園御成門中学校 9年 米原有紗さん「未来を繋ぐ税の役割」／港区立三田中学校 3年 平松花菜さん「税がつくる明るい未来」／港区立小中一貫教育校白金の丘学園白金の丘中学校 9年 松元真珀さん「印紙という税」／港区立小中一貫教育校白金の丘学園白金の丘中学校 9年 大野明日香さん「税金は『真のヒーロー』だ」／港区立小中一貫教育校白金の丘学園白金の丘中学校 9年 鳩間みのんさん「『当たり前』を守る税金」／港区立小中一貫教育校お台場学園港陽中学校 9年 江田瞳子さん「税金を世界平和のために」／港区立小中一貫教育校お台場学園港陽中学校 7年 江田奏子さん「ペットの幸せも守る税金」／大島町立第一中学校 3年 柏木莉夏さん「個人住民税について」／大島町立第二中学校 3年 粒来航さん「財政の改善へ」／大島町立第三中学校 3年 木村厚太さん「救急車に乗った経験から」／新島村立新島中学校 2年 宮川力丸さん「僕の暮らしの税」／神津島村立神津中学校 3年 石田美和さん「病院と税の関係」／三宅村立三宅中学校 3年 飯沼華蓮さん「安心と安全、暮らしを支える税金の存在」／八丈町立富士中学校 3年 村上蒼さん「税金が適切に運用されていない国とその影響」／青ヶ島村立青ヶ島中学校 3年 生田るなさん「みんなの『中学校』」／小笠原村立小笠原中学校 3年 武田陽汰さん「税金と自分たちの生活」

中学生の「税についての作文」表彰

芝納税貯蓄組合連合会では、中学生を対象に「税についての作文」の募集をおこなうなど、身近な題材を通じ、子どもたちの税に対する理解を深めてもらうべく活動を続けています。

本年度は、港区内の6校、東京諸島の14校から466作品の応募があり、特に優秀な30作品が選考されています。

2024年11月12日(火)に、芝納税貯蓄組合連合会主催「中学生の税についての作文」、公益社団法人 芝法人会主催「小学生の税に関する絵はがき」、芝間税会主催「税の標語」について、芝税務署長賞などを受賞された皆様を対象として表彰式(於:東京グランドホテル)が執り行われました。今回は初の試みとなるリモートでの中継も行い、会場での参加が難しい児童・生徒にも参加してもらいました。

- 優秀作品を代表して芝税務署長賞を受賞された、港区立小中一貫教育校御成門学園御成門中学校9年の佐藤ななさんによる作文朗読では、税についての学びと深い考慮を伺うことができ、本事業の意義をあらためて認識することができました。
- 本事業が次代を担う子どもたちにとって税の役割や意義を正しく理解し、国や社会の在り方を考えるきっかけの一つになれば幸いです。



▲リモートでの様子

芝税務署「一日税務署長」を実施

芝税務署では、「税についての作文」の上部団体優秀賞や『芝税務署長賞』を受賞された記念及び納税道義のより一層の向上を広く一般にPRするため、受賞された方に一日税務署長を努めていただくイベントを12月2日に実施しました。芝納税貯蓄組合連合会では、このイベントに協力参加いたしました。



▲一日税務署長 就任式
芝税務署長より、委嘱状の交付、たすきの授与があり、名刺交換を行いました。

▲一日税務署長 訓示
受賞作文の朗読が行われました。芝税務署の職員や関係者ら約50名で、作文の朗読を聞きました。

▲一日税務署長 訓示
絵はがき・標語の受賞者からは、芝税務署長として、職員の皆さんへ注意事項等が読み上げられました。

納税貯蓄組合連合会と中学生の「税についての作文」について

納税貯蓄組合連合会とは、納税貯蓄組合法(昭和26年法律145号)に基づく団体で、納税資金の備蓄による各種税金の円滑な納付を目的として組織された団体です。

その活動としては消費税の完納(滞納の未然防止)を目指した消費税完納推進の街宣言運動、各種説明会や研修会の開催、税に関する教育的な広報活動などを行っています。

そのなかで、子どもたちに向けて租税教育にも注力しており、税について正しい理解をしてもらうために国税庁と共催で、全国の中学生の皆さんから「税についての作文」の募集を行っています。

これは、将来を担う中学生の皆さんが、身近に感じた税に関すること、学校で学んだ税に関すること、テレビや新聞などで知った税の話などを題材とした作文を書くことで、税について関心を持ち、正しい理解を深めていただくという趣旨で実施しています。

2024年度は、芝税務署管内では、20校から466編、全国では全国6,489校から435,572編の作文が寄せられました。この中から内閣総理大臣賞をはじめ総務大臣賞、財務大臣賞、文部科学大臣賞、国税庁長官賞などの優秀作品を選考し、賞状及び記念品を贈呈しています。



2024年度中学生の「税についての作文」募集ポスター



2024年度小中学生「税についての優秀作品集」

中学生の租税教室の推進

芝納税貯蓄組合連合会では芝法人会と連携し、小・中学生に対する租税教室を推進しています。芝法人会が小学生、芝納税貯蓄組合連合会が中学生の租税教室を行い次代を担う子どもたちに民主主義の根幹である租税の意義や役割を正しく理解してもらえよう、より分かりやすい内容・表現での「租税教室」を心がけると同時に、学年ごと・段階的な「租税教育」カリキュラムを用意しています。

小学校 1~3年生	みなと区民まつり等でのイベントでの、クイズやゲームで楽しみながら「税」という言葉に触れる機会を設定	「税に関する絵はがき」コンクール 身近なものに使われていて、毎日の生活をいろいろな面で支えられている「税」を「絵はがき」にしてみようこと、まずは「税」の存在を知ってもらうことを目的として実施しています。 ◆(公財)全国法人会総連合主催 ◇国税庁後援	税の標語
小学校 4~6年生	職場見学や職業体験を通じて、「税と社会の仕組みを知る」企画を設定 *6年生には「租税教室」を用意*		
中学校	小学校で知った「税」と社会の関連性についてグループディスカッションし、自分自身の将来を含めて考えてみる *思考型「租税教室」を用意*	「税についての作文」 「税」の使われ方や社会との関連性など日常の中で見聞きしたことを作文に認めてもらうことで、「税」に関心をもってもらうことを目的として実施しています。 ◆国税庁、全国納税貯蓄組合連合会主催	

児童・生徒の皆さんの興味・関心に応じて、パネルの使用、クイズ等を織り交ぜたりしながら、わかりやすく、授業を進めていきます。講師は、芝法人会会員で、かつ満50歳以下の経営者により構成される「青年部会」と、芝納税貯蓄組合連合会スペシャルサポーターの佐藤なおみさんが担当しています。

中学生の「税についての作文」受賞作品のご紹介

◆芝税務署長賞 広瀬 颯 さん(御蔵島村立御蔵島中学校 3年)

※東京国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞を併せて受賞しました。

「未来を明るくするために」

税について考えることは、地域の課題について考えることにつながる。私の住む御蔵島は東京都から南に二百キロ離れたところにある東京都の離島だ。人口は約三百人。東京都の人口予測で2030年には252人、2040年には204人と減少する見込みだ。15歳の私は御蔵島に高校がないため、中学卒業後御蔵島を離れることになる。今、御蔵島が今後も自治体として存続するか否かの分岐点にいるということになる。

御蔵島では人口三百人を維持するための施策に取り組んでいる。その一つである公共施設のリニューアル検討会に参加した。私を含め御蔵島中学校の生徒9人中5人が検討会に参加した。このような地方公共団体の検討会に中学生が参加できたことは画期的なことだ。

将来の御蔵島を想像しながら大人と中学生が議論する。誰のために造るのか。どんな場所にしたいのか。そこには笑顔があふれているのか。活気があふれているのか。私自身は将来御蔵島に帰ってくるのか。そんなことを考えながら大人達との議論に取り組んだ。大人達の「住み続けたい島へ」という熱い思いが伝わってきた。

この検討会で私たちが議論・検討したことを実現するためにはお金が必要となる。それが税金だということを教えてもらった。「そこに住む人々の気持ちを具現化するために税金が使われる。」ということを知った。

すごい仕組みだと思った。この仕組みはどのように支えられているのか調べることにした。その中で御蔵島は「地方交付税団体」という事を知った。どこかの誰かの税金で村政が回っているということだ。私の両親も祖父も働いて納税している。地方交付税団体を後ろめたくする必要はないが、それは尊い税金であるということは理解しなくてはならないと思った。また、御蔵島のふるさと納税について調べてみた。総務省ふるさと納税ポータルサイトによると、流入額は過去三年で約3万円。反面、流出額は過去三年で約145万円であった。この流出についてもまた、75パーセントが地方交付税により国から補填をされる。すごい仕組みに守られていることを知った。

私は来年、高校進学のため島を出る。そして、その後の進学や就職で少なくとも十年は島を離れることになるだろう。私のふるさと御蔵島には、私が帰るその時まで元気な島であり続けてほしいと願う。とともに、学生である私に今出来ることは、将来の就職に備えてしっかり学ぶという事であると思う。島に帰っても帰らなくても、どこにいても納税をするという事が、地方交付税団体である御蔵島を支えることになる。今、私ははっきりと目的が持った。大好きな「故郷・御蔵島」の未来を明るくするために私は頑張ろうと思う。

「税についての作文」は、将来を担う中学生の皆さんが「税」に関することをテーマとして作文を書くことを通じて、税について関心を持っていただき、また、正しい理解を深めていただくことを目的に、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催している事業です。

今年は、港区内及び島しょ地区の中学校20校から合計466編の応募がありました。昨年より応募校数が2校増えたなど、皆様のご尽力に大変感謝を申し上げます。

応募された作品はどれも読みごたえのある素晴らしい作品ばかりで、賞を選ぶのにも大変苦労しました。また、このような作文を書かれた中学生の皆さんが担うこれからの社会は、「希望の持てる明るい未来づくり」ができるものと、大きな期待をしております。

今後とも皆様のご協力のもと、本事業を継続・発展させていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



芝税務署長 宮部 国輝

◆芝税務署長賞 佐藤 なな さん(港区立小中一貫教育校御成門学園御成門中学校 3年)

※東京国税局管内納税貯蓄組合連合会会長賞を併せて受賞しました。

「私たちの将来を支える税金」

能登半島地震の当時の衝撃を、私はまだ鮮明に思い出せるくらい覚えている。東日本大震災が発生したとき、私はまだ一歳だったため、当時の様子はほとんど記憶にない。なので、震度7の大きな地震で世間全体が混乱しているのを見るのは初めての体験だった。ニュースでは毎日、被災地の建築物が倒壊している様子や、被災された方のインタビューなどが映し出されている。ネットでは被災地のリアルタイムの様子が流れ、「能登半島」や「地震」というワードがどのアプリでもトレンド入りしている。こんな状況を見た私はずっと啞然としていた。そんな中、注目を浴びたものの一つが自衛隊や救急隊、消防隊の活躍だ。自衛隊が捜索、救助活動を懸命に行っていたり、夜間にもかかわらず、救急車や消防車が何台も出動していたり、被災地の方々のために活動する姿は非常にカッコよかった。自衛隊の活動も救急車や消防車の運用も私達国民が払っている税金が使われている。税金を払わない世の中なら、こんな災害時でも全て自費になってしまうのかと思うと、税金のありがたみを身にしみて感じられた。もちろん、被災地で配られた非常食や暖をとるためのブランケットなども、税金で購入され、用意されていたのだろう。また、自分は

当時生徒会役員に所属しており、能登半島地震の募金を行おうと情報を集めている際に、「政府が特別交付税から五百二十億円の財政支援をした。」という記事を見つけた。そのときは税金が被災地の方々の役に立っているということを知れて、嬉しかった記憶がある。その税金は道路の復旧や仮設住宅の建設に使われ、いろいろな人の助けとなっただろう。

能登半島地震を通じて、税金の重要さを改めて感じる事ができた。地震大国に住んでいる私たちは、いつ自然災害に襲われるか分からない。税金のない世の中なら、非常食の用意も無く、自衛隊もいないのだから、大きな災害のあとに生きていけるとは到底思えない。街の復旧も何年後に終わるのか分からないほどだろう。もし大きな地震が発生したときに、「いままで税金を払ってよかったな。」と心から思えるように、せめて被害を最小に抑えられるように、大人になったら税金を払うことを惜しまず、大切にしたいと思った。そして、これからは、私達は税金を無理やり払わされているということを嘆くよりも、私達は日々、小さな募金をしている!と考えていこうと思う。税金の使い道をより多くの人に知ってもらい、納税することは私達の将来のためにとても必要なことなんだということを感じてほしい。

中学生の「税についての作文」にて、本年度の受賞作品をご紹介します。
芝納税貯蓄組合連合会・芝法人会・芝間税会発行の「優秀作品集」も併せてご覧ください。

◆芝納税貯蓄組合連合会 会長賞 優秀 菊地 ひなた さん(港区立高松中学校 3年)

「短冊に託す未来」

2024年7月7日。そう、七夕だ。織姫と彦星が年に一度めぐり逢う日。天の川では二人がロマンチックな再会を果たした……。

しかしその日、天の川とは何万光年も遠く離れた地、東京では戦が行われた。そう、戦。大激戦。東京都知事選挙だ。五十六人の候補者の乱立、選挙ポスターと公職選挙法の規定、ポスター枠の不足。都知事選に関する問題・ニュースは枚挙にいとまがなかったが、それ相応に世間は盛り上がりを見せた。

7月7日以前の話である。私は、通学路や習い事に向かう途中の道に立っている、選挙ポスター掲示板を眺めるのが好きだった。候補者たちの個性や考え方が一目で分かるからだ。前を通りかかるたびに立ち止まって見ていた。しかし、掲示板が立てられてから数日後のことである。私はいつもの掲示板の前で首をかしげた。よく考えてみれば、これは誰が立てているのだろう。そして、費用はどこから捻出しているのだろう。他にもたくさんのお金があるに違いない。選挙の執行にはいくらかかるのだろう。私の頭の中には様々な疑問が渦巻いていた。

特に最近、増税や物価高など、金銭に関することがよくニュースで取り上げられるようになっていく。だから私は、まず選挙の執行費について調べてみた。

中学生の「税についての作文」では、税について自ら調べ、考え、作文にまとめてくださり、大変うれしく、当会の主力事業として、今後も力を入れていきたいと思っております。

また、本事業は、芝法人会が主催している「小学生の税に関する絵はがき」、芝間税会が実施している「税の標語」との連携を密にして実施しております。芝法人会が行っている6年生児童を対象とした『租税教育』を受けた小学生が、中学生になり「税についての作文」の優秀作品に選ばれるなど、関係民間団体の連携による『一貫した租税教育』を実感しております。

今後も、芝税務署、港都税事務所、港区におかれましては、本事業に対するご指導、ご協力をお願い申し上げます。



芝納税貯蓄組合連合会 会長 丸 哲夫

◆芝納税貯蓄組合連合会 会長賞 優秀 塩見 乃映 さん(港区立三田中学校 3年)

「生活を支える税金」

私は今回の作文にあたり、税金について深く学び、今まで知ることのなかった事をたくさん知ることができた。以下より港区の税収の仕組み、使われ方、そしてその素晴らしさについて述べる。

生まれてこの方十五年間近く生きてきた東京都港区。私はここで暮らす中で税金について様々な意見を聞きました。それは「税金が高い」、「税金を払っているのに生活が良くならない」、さらには「税金はどう使われているの」といった疑問を耳にしたこともある。しかし何事もなく過ぎていく豊かな毎日の裏には、どのようにしたら市民がより暮らしやすいか考える行政の存在を忘れてはならない。

まず港区の税収の仕組みについて述べる。令和五年度時点で港区の税収のうち、特別区税が一番大きく税収全体の55パーセントを占めていた。これは地方自治体の税収の中でも一般財源と呼ばれる区分とされており、使い道について指定されない為、さまざまな行政ニーズに柔軟に対応するために使われる財源とされる。また全国の地方自治体の税収のうち特別区税やそれに準ずる税の割合の平均は26パーセント程であり、港区はこれを二倍以上凌駕する数字なのである。この税収のデータは今

インターネットの記事によると、選挙は莫大な「税金」をかけて行われているそうだ。その額、59億2400万円。14,230ヶ所ある選挙ポスター掲示板の設置費、1,865ヶ所の投票所・62ヶ所の開票所の設営費、新聞広告や政見放送にかかる経費、投票用紙や選挙公報の印刷代、選挙管理委員会職員の人件費……。こんなにもたくさんあるなんて。頭がくらくらしてくる。

しかし、東京都の代表、つまり東京都の未来を決める選挙だ。その税金で東京の未来が良い方向に進むのであれば、この額も妥当かな、と思える。

それでも、一部候補者たちの行為には首を縦に振れない。例えば、この一部始終のはじまりである、選挙ポスター掲示板。売名目的での使用にも、多額の税金が使われている。そのお金は私たちがより良い社会のために預けたようなものだ。規律ある選挙活動を心がけてほしいものである。

そして、選挙にはいわば未来がかかっている。税金のその後の使い道もこの選挙によって決まるのだ。私たちが暮らす街が平和であれるか、美しくあれるか。税金が未来を決める。私は、十八歳になったら絶対に選挙に行き投票する、と心に誓っている。私の一票、誰かの一票で未来が決まる。投票率の低さが問題になっている今でも、私たちの未来を決めるのは、他の誰でもない、私達なのだ。

私たちが納める税金で、より良い社会、未来になりますように。それが私の願い事だ。

令和6年度 芝納税貯蓄組合連合会 主な事業活動

税務広報活動

研修会

●「一泊税務研修会」

2024年8月24日(土)／ホテルおかだ

《第1部》

【演題】まちを愛して

【講師】税理士 渡部 高久氏 (第99代 芝税務署長)

《第2部》

【演題】身近な税情報 X VII

【講師】税理士 山形 富夫氏 (第86代 芝税務署長)



●「第二回 税務研修会」※公益社団法人芝法人会 共催

2025年1月23日(木)／芝法人会館

《第1部》

【演題】消費税について考える

【講師】税理士 中村 辰博氏 (第98代 芝税務署長)

《第2部》

【演題】相続と相続税への備え(資産の把握、記録、申告、そして調査対応)

【講師】税理士 小原 清志氏 (第97代 芝税務署長)



この度は、「まちを愛して」と題し、芝税務署管内である港区や島嶼地区の将来像について、身近なことをテーマに少しでも夢のある内容をと心掛け、お話しさせていただきました。

準備不足かつ限られた時間の中でしたが、皆様に真剣に聴いていただき感謝申し上げます。

情報過多のこの時代に、必要とされている税務情報をタイムリーに発信していくことが重要となっております。

貴会におかれましては、納税者の皆様に、幅広く必要な情報を発信し、円滑な税務行政に寄与していただくことを期待しております。

これからも微力ながら協力してまいります所存であります。

● 税理士 (第99代 芝税務署長) 渡部 高久氏



街頭税務広報 ※公益社団法人芝法人会との共催

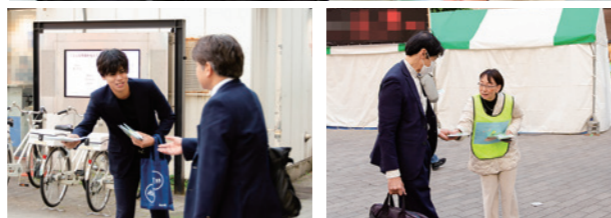
● 11/ 8(金) 田町駅・三田口 100部

● 11/13(水) 新橋SL広場 200部

● 11/19(火) 田町駅・三田口 100部

● 2/ 18(火) 新橋SL広場近く 150部

芝税務署をはじめ、港都税事務所、港区役所、芝税務署管内関係民間団体の皆様、芝納税貯蓄組合連合会スペシャルサポーターの佐藤なおみさん、大城光さんにご協力・ご参加いただき、「税を考える週間」(毎年11月11日～)および確定申告期間(2/16~3/15)に合わせ、「税」に関するタイムリーな情報を記載した広報物の配布をし、「税務広報」活動を実施しました。これからは「税」に関する正しい情報を、幅広く適切な方法で発信してまいります。



芝税務署からのお知らせ

国税の「簡単！便利な！」キャッシュレス納付のご案内

国税の納付は、金融機関や税務署等の窓口に行く必要がない、非対面の「キャッシュレス納付」が大変便利です。この機会に是非ご利用をお願いします。

■ 振替納税 ⇒ 預貯金口座から自動引落しにより納付する方法です。初回のみ振替依頼書の提出が必要です。

(e-Taxによる提出が可能です)

■ ダイレクト納付 ⇒ パソコンやスマホから、即時又は納付日を指定して、口座引落しにより納付する方法です。

e-Tax利用開始届出書、ダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。

■ インターネットバンキング等 ⇒ インターネットバンキング、モバイルバンキング又はATMから納付する方法です。

■ クレジットカード納付 ⇒ 専用サイトにアクセスし、お手持ちのクレジットカードを利用して納付する方法です。

※納付税額に応じた決済手数料がかかります(決済手数料は国の収入にはなりません)。

■ スマホアプリ納付 ⇒ e-Taxで申告書を送信した後、メッセージボックスから専用サイトにアクセスし、Pay払い(〇〇ペイ)

を選択して納付する方法です。

問合せ先：芝税務署 ▶ TEL.03-3455-0551

港都税事務所からのお知らせ

eLTAX電子納税が大変便利です

法人の都民税・事業税等について、関与税理士がeLTAXで電子申告した場合でも、利用者IDと暗証番号を共有いただければ、ダイレクト納付など法人側で簡単に電子納税ができます！

詳細は、eLTAX電子納税チラシをご確認ください。

主税局HP
(eLTAX電子納税チラシ)



都税がスマートフォン決済アプリで納付できます

都税の納付にスマートフォン決済アプリを是非ご利用ください。アプリ内で納付書のバーコードを読み取るだけで、いつでも、どこでも、簡単に納付できます。

詳細は、東京都主税局HPをご確認ください。

主税局HP



港区役所からのお知らせ

～便利な納税方法について～

■ キャッシュレス決済

特別区民税・都民税・森林環境税(普通徴収分)、軽自動車税(種別割)の納付書に印字されているバーコードを、スマートフォンの専用アプリを起動し、カメラで読み取ることで、24時間いつでも納税することができます。

※詳しくは二次元コードより港区ホームページをご覧ください。



電子マネー決済(LINE Pay、PayPay、d払い、auPAY、J-Coin、楽天ペイ)

※LINE Payでの支払いは、令和7年4月23日で終了します。

モバイルレジ(インターネットバンキング、クレジットカード)



■ Web口座振替受付サービス

特別区民税・都民税・森林環境税(普通徴収分)の納付には口座振替が便利です。

パソコンやスマートフォンから24時間いつでも簡単に申込みができる「Web口座振替受付サービス」をご利用いただくと、区や金融機関の窓口へ出かけることなく口座振替の申込みができます。ぜひご利用ください。

※詳しくは二次元コードより港区ホームページをご覧ください。

問合せ先：港区産業・地域振興支援部税務課税務係 ▶ TEL.03-3578-2586 ~ 2591



芝信用金庫

この街の“ホームドクター”
しばしんが豊かな暮らしを応援します。

しばしん港区の支店

本店営業部	新橋 6-23-1	TEL(3432)3261
新橋支店	西新橋 1-14-2	TEL(3502)3451
三田支店	芝 3-43-15	TEL(3453)1231
高輪支店	高輪 2-3-20	TEL(3441)8201
白金支店	白金 5-7-14	TEL(3447)2441
赤坂オフィス (融資特化型オフィス)	赤坂 6-14-15 1F	TEL(6277)7130
天王洲 ATM コーナー	港南 4-6-7 ワールドシティタワーズキャピタルタワー1階	(窓口業務は行っておりません。)

充実の49店舗のネットワーク



SHIBASHIN
芝信用金庫



だいしん 大信

ご預金・ご融資の
ご相談はお気軽に

(お近くの気軽な窓口のご紹介)



心・ふれあい

大東京信用組合
<https://www.daisin.co.jp/>



りそな銀行	芝支店	☎ 03-3431-1121	東日本銀行	浜松町支店	☎ 03-3436-0581	
	新橋支店	☎ 03-3595-2111		三田法人部	☎ 03-5443-8217	
	田町支店	☎ 03-3452-1711		城南信用金庫	新橋支店	☎ 03-3502-8251
	虎ノ門支店	☎ 03-3502-3751		さわやか信用金庫	本店営業部	☎ 03-3444-1112
三菱 UFJ 銀行	品川駅前支店	☎ 03-6716-1001	芝浦支店		☎ 03-3454-5181	
	新橋支店	☎ 03-3502-4324	東京港支店		☎ 03-3451-8251	
	田町支店	☎ 03-3454-0451	日比谷支店		☎ 03-3437-3710	
	虎ノ門中央支店	☎ 03-3591-3331	七島信用組合	東京支店	☎ 03-5843-3363	
三井住友銀行	日比谷支店	☎ 03-3591-8431	商工組合中央金庫	東京支店	☎ 03-3437-1231	
	浜松町支店	☎ 03-3436-2781	横浜銀行	新橋支店	☎ 03-3508-1531	
	三田通支店	☎ 03-3453-1551	中央労働金庫	田町支店	☎ 03-3452-7411	
	品川支店	☎ 03-3458-2842		新橋支店	☎ 03-3501-8811	
みずほ銀行	神谷町支店	☎ 03-3434-2581		東京スター銀行	日比谷支店	☎ 03-3224-6137
	芝支店	☎ 03-3453-5151		芝信用金庫	本店営業部	☎ 03-3432-3261
	新橋支店	☎ 03-3501-7111	新橋支店		☎ 03-3502-3451	
	新橋中央支店	☎ 03-3431-6151	三田支店		☎ 03-3453-1231	
	高輪台支店	☎ 03-3445-0231	高輪支店		☎ 03-3441-8201	
	虎ノ門支店	☎ 03-3501-2331	白金支店		☎ 03-3447-2441	
浜松町支店	☎ 03-3436-5011	赤坂オフィス	☎ 03-6277-7130			
三井住友信託銀行	芝営業部	☎ 03-5232-3331	大東京信用組合	本店営業部	☎ 03-3436-0121	
	虎ノ門出張所	☎ 03-3508-0100		品川駅東口支店	☎ 03-3474-8326	
	新橋出張所	☎ 03-3571-7141		田町駅前支店	☎ 03-3453-3201	
きらぼし銀行	浜松町支店	☎ 03-5443-1350		青山支店	☎ 03-3401-0145	